

まちの話題



あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。



羽ばたけ新成人

成人式がありました



▲新成人でいっぱい中央公民館

市中央公民館で、1月10日に成人式が行われました。市の内外からおよそ500人の新成人が、晴れ着姿で集まりました。会場では記念写真を撮ったり、お互いの近況を報告し合ったり、久しぶりの再会を楽しんでいました。

今年の成人式のテーマは「終わりの始まり」です。成人になり、はじめを付けなければいけないとの気持ちを表したそうです。式典では、来賓者からの激励の言葉が述べられ、新成人たちは真剣な表情で聞いていました。また、中学生時代の担任の先生の突然の登壇やビデオレターの放映、懐かしい写真のスライドショーなども行われ、会場はたびたびわき上がっていました。

成人式実行委員長を務めた谷真輔さんは、「二十歳になりました。社会に出て貢献できるように頑張っていきます」と抱負を語っていました。

使いやすく分かりやすい、手続きが早く終わる窓口

福岡庁舎1階がリニューアル

▲リニューアルされた窓口



▲受付番号札を受け取る高林さん(左)

市役所福岡庁舎1階が1月4日より刷新されセレモニーが開催されました。庁舎統合の一環として行われた改装では、窓口を課ごとに色分けしたり、課名表示の文字を大きくしたりしました。また、証明書の集中発行コーナーも設置され、より利用しやすい庁舎へと生まれ変わりました。この日一番に来庁した高林弓子さんは「どこに何の窓口があるのか分かりやすくていいですね」と語ってくれました。

市内を疾走

成人祝賀駅伝



1番にゴールテープを切った目代さん

▲津屋崎小学校のグラウンドでスタート

新成人の門出を祝う、成人祝賀駅伝が1月10日に開催されました。オープン参加を含む全53チームが市内を駆け巡り、沿道では多くの応援客が声援を送っていました。

今大会の優勝は原町Aチームで6連覇を達成です。アンカーを務めゴールテープを切った目代剛輝さんは「プレッシャーもありましたが、仲間が後続に差を付けてくれたので、良いペースで走れました」と達成感をにじませた顔で語ってくれました。

世界遺産国内推薦決定を記念して

新原・奴山古墳群バスツアー

世界文化遺産の国内推薦候補に決定した新原・奴山古墳群などを、観光ボランティアガイドといっしょに巡るバスツアーが始まりました。このツアーでは、古墳群にまつわる宗像海



▲ガイドといっしょに古墳群のすぐそばを通ります

人々の歴史なども学びながら見学できるので、いつもとは違った視点から古墳群を楽しめます。また、美しいまちなみが広がる津屋崎千軒や、地元産の新鮮な野菜がそろそろあんなの里にも立ち寄り、福津市の魅力あるスポットを満喫できます。

ツアー初日の12月13日は20人ほどが参加しました。福岡市内から訪れた日下部裕之さんは「ガイドの話聞くことで、より古墳群に興味を持てました」と目を輝かせながら語ってくれました。

安全安心のまちづくりのために

出初式がありました



▲力強く舞う纏太鼓

県消防学校で1月11日に宗像地区の出初式がありました。地域防犯のなめである消防団員や消防署員などが参加し、今年一年の防犯への決意を新たにしました。また、津屋崎地区の消防団による纏太鼓や、音楽に合わせて放水する直上放水なども披露され、息のそらった演技に会場からは歓声が上がっていました。

長年の功績をたたえて

全国子ども会連合会表彰



▲表彰状を持つ永岡さん(左)と小山市長(右)

12月8日、全国子ども会連合会表彰を受けた永岡純一郎さんが、市長を訪問し受賞を報告しました。永岡さんは、子ども会での活動を28年間にわたって続けてきました。現在では子ども会の活動だけではなく、指導者育成にも力を入れています。特に野外活動の技術と経験が豊富で、講師としてもなくてはならない存在です。